

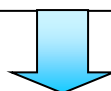
2026年度 香川小学校グランドデザイン

< 学校教育目標 >

自分らしさを大切にし、互いに認め合える子どもの育成
「自律」と「共生」

< 学校経営目標 >

**“共にくらす喜び、共に学ぶ喜び、共に育つ喜び” のあふれる学校を
みんなでつくりましょう**
～ 6年間で育てる 学校全体で育てる～



【めざす子ども像】	【めざす学校像】	【めざす教師像】
・共に考える子 ・互いに思いやる子 ・みんなでチャレンジする子 ・最後まであきらめない子	・子どもたちの笑顔が絶えない学校 ・気持ちのいい挨拶、きれいな学校 ・教職員同士が専門家として成長できる学校 ・保護者と共にある信頼される学校 ・地域と学校が支えあう学校	・子どもへの愛情を惜しまない教師 ・使命感・専門性を持ち、互いに学び合い高め合う教師 ・人間性豊かで、信頼される教師 ・力を出し合い協働し、関係性を大事にする教師 ・教育への夢をもち、情熱のある教師

「自律」と「共生」

学力の向上

- ・基礎基本の習得
- ・思考力、判断力、表現力
- ・ことばの力の育成
- ・家庭学習の習慣化

豊かな心の育成

- ・人間関係力の育成
- ・読書活動の推進
- ・異学年交流の推進
- ・いじめ撲滅への取り組み
- ・挨拶の励行、体験活動
- ・道徳教育の充実

健やかな体の育成

- ・体力向上
- ・食育の推進
- ・保健教育の推進

教師力の向上

授業力の向上

- ・分かる楽しさ、学ぶ喜びのある授業づくり
- ・校内研究の推進

温かい学級づくり

- ・一人ひとりの居場所がある安心して学べる環境づくり
- ・自尊感情の涵養
- ・いじめ防止対策

支援教育体制の構築

- ・児童理解と適切な支援対応
- ・チーム体制の構築と関係機関との連携

安心安全な体制作り

- ・安全教育、不祥事防止

保護者・地域との連携

信頼関係の構築

- ・学校説明会・報告会の充実
- ・学校だよりの地域回覧
- ・学校掲示板の活用
- ・ホームページの活用
- ・授業参観・参加の機会創出
- ・学習評価の伝え方の検討
- ・地域コーディネーターの運用による授業支援
- ・PTA、推進協との連携
- ・保幼小中との連携
- ・地域行事への参加
- ・コミュニティ・スクールとして、地域の声を生かした特色ある学校づくりの推進



＜教育信条＞ ～ 慈しんで育てる ～

【 学校経営目標 】

“共にくらす喜び、共に学ぶ喜び、共に育つ喜び”
のあふれる学校をつくりましょう
～ 6年間で育てる 学校全体で育てる ～

【 学校教育目標 】

「自分らしさを大切にし、
互いに認め合う子どもの育成」
＜自律＞ と ＜共生＞

1. めざす学校像

◇ 子どもたちから笑顔の絶えない学校

- ・「勉強が分かった、楽しい」「友達から認められた」「先生から褒められた」「今日、こんな事ができるようになった」等、学ぶことの楽しさ、信頼関係、自己肯定感等、教育活動を通して、生き生きと輝く子どもの姿がある学校

◇ 気持ちの良いあいさつ、きれいな学校

- ・挨拶は、コミュニケーションの第一歩。人は環境で育つ。みんなが気持ちよく過ごせるために、大人も子どもも率先して挨拶したり、きれいにしたりする姿のある学校

◇ 教職員同士が専門家として成長できる学校

- ・教職員は、互いに研ぎ合い高め合う関係性を大切にし、謙虚さと誠実さ、情熱を持って常に学び続け、専門家として成長を感じることのできる学校

◇ 保護者と共にある信頼される学校

- ・保護者の願いや期待、あるいは、不安等にも、寄り添いながら真摯な姿勢で対応し、信頼関係を深め、安心して通える学校

◇ 地域と学校が支え合う学校

- ・学校を開き、教育活動や学びの姿、学校行事等から学校の様子を理解していただくとともに地域への行事参加や地域の教育力を活用しながら、地域とともに手を取り合いながら香川小学校の子どもたちを育てていく学校

2. めざす子ども像

◇共に考える子

- ・課題（疑問・問い・はてな）を持ち、向き合い、自ら考える力を持つ。
(課題設定能力・課題把握能力)
- ・関わりながら繋がりながら考えを共有し合い、深め合い、課題を解決する力やコミュニケーション能力、工夫する力を高め、共に学ぶ楽しさを味わえる子ども。
(課題解決能力) (コミュニケーション能力)

◇互いに思いやる子

- ・自分の気持ちを伝える方法や力を身につけるとともに、相手の身になって考える優しさ、受け止められる心の広さ、相手の立場になって想像できる感性を持った子ども。
(人間関係性：認め合い・聴き合い・励まし合う・助け合う)

◇みんなでチャレンジする子

- ・目標に向けて、協力し合い努力する子ども。夢の実現に向けて学び合い、高め合う子ども。

◇最後まであきらめない子

- ・「意欲・やる気」とともに、「我慢・忍耐力」を持ち合わせ、達成感や自己肯定感をもつ子ども。

3. めざす教師像

◇ 子どもへの愛情を惜しまない教師

- ・一人一人の子どもを慈しみ、成長を喜び、子どもと共に歩んでいく教師。

◇ 使命感・専門性を持ち、互いに学び合い、高め合う教師

- ・教育公務員としての使命感、教科や児童理解等の専門性を持ち、「授業づくり」において互いに学び合い、切磋琢磨し、「学校づくり」に参画する教師。

◇ 人間性豊かで、信頼される教師

- ・子どもを育むために、自らの人間性を豊かにすることに労を惜しまない。職場以外で吸収したものを教育の場に生かそうとする教師。

◇ 力を出し合い協働し、関係性を大事にする教師

- ・学校運営の一翼を担い、同僚性を高め人間関係を大切にする教師。

◇ 教育への夢をもち、情熱のある教師

- ・教育は理想を語り、理想を追い求める仕事である。そのための夢と情熱を持ち続けることができる教師。

【令和8年度の重点目標】

児童の安全、安心を確立する取り組み

- ・学校事故の撲滅を目指し、その原因の究明をし、対策の徹底を図ります。
- ・いじめ防止基本方針の共通理解、いじめの早期発見、認知、早期対応の方策を講じるとともに、「心の教育」の充実を図ります。

基礎的基本的な学力の定着

- ・全国学状の結果を踏まえ、校内研究及び日常の授業を通して、児童が「できる・わかる」授業づくりを推進し確かな学力の定着を図ります。
- ・朝のモジュールの時間の活用を充実させます。

校内研究の推進

- ・日々の授業に活かす校内研究の在り方、指導と評価の一体化を見据えた具体的方策を検討し実施していきます。
- ・全員が授業を公開し、授業研究を通して、授業改善を図ります。

指導と評価の一体化

- ・学習評価について、真に児童の成長と授業改善に資するものとなるよう、保護者の皆さまの声に真摯に耳を傾けながら、職員全員が取り組むことができる持続可能な方策を検討し、実践していきます。
- ・児童、保護者の皆さまへの「伝え方」について検討し、より分かりやすいものにしてまいります。

豊かな心の育成

- ・教室配置を工夫、兄弟クラスの設定等、異学年交流が生まれる環境整備を行います。
- ・児童会活動を見直し、児童の主体的な活動を推進します。
- ・道徳教育、いのちの安全教育、ICTモラル教育を充実させます。

支援体制の充実

- ・4名の教育相談コーディネーターを中核として、支援体制の充実を推進します。
- ・個別指導、T.T（ティーム・ティーチング）の指導体制を構築し、困り感のある児童の支援にあたります。

コミュニティ・スクール事業の推進

- ・学校運営に地域の皆さまの声を活かし、地域の皆さまと一体となって特色ある学校づくりを進めていきます。そのために、授業公開、授業参加の機会を創出していきます。
- ・コミュニティ・スクール事業の内容について積極的に発信します。